

読み書き専門外来からのお知らせ

当院では「文字が覚えられない」「読み誤りや読み飛ばしが多い」「勉強しても学習が身につかない」などでお悩みの方に対して、「読み書き専門外来」を開設しております。この外来では読み書きを困難にしている原因を明らかにし、そのお子さんにあった学習方法を見つけることを目的にしています。さらに、学校の先生方も一緒に受診していただき、学校の中での支援方法についても連携を進めていきます。読み書きの問題は対処が遅くなるほど、問題解決が困難になります。早期に支援を行うことがとても重要です。お悩みの方は一度ご相談ください。

御協力をお願い

読み書き外来は多くのお子様がお利用されているため、大変込み合った状況となっております。そのため、初診の受診方法を以下のように変更しています。受診を希望されている方には大変御迷惑をお掛けいたしますが、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

・初診:小児科を受診してください。 ※電話予約は行っておりません。

・受付日:月・水・金

※月・水、金でも小児科、読み書き外来の担当医師(者)が不在の場合は休診となります。病院ホームページ(休診情報)でご確認ください。

・受付時間:8時 45 分～11 時 00 分

・発達に関することで医療機関を受診したことがある方は、紹介状をご持参ください。

※保険診療上は、学校からの情報提供書は紹介状にはあたりませんのでご注意ください。詳しくは受診時にご質問ください

読み書き専門外来受診方法と受診後の流れ



- ※ 読み書き外来受診の初診受け付けは月・水・金になります。8時45分から11:00分に小児科を受診ください。小児科医師の診察がありますので、お子様と御一緒に受診してください。必要な検査後読み書き外来へ紹介となります。
- ※ 初診の電話予約は行っておりません。
- ※ 結果からどのような支援が必要かお伝えします。ご希望がありましたら、学校の先生などに同席して頂くことは可能性ですので、事前にお知らせください。
- ※ 発達に関連することで他院を受診されたことがある方は、紹介状をご持参ください。保険診療上は学校からの情報提供書は紹介状にはあたりませんのでご注意ください。

受診時に必要なもの

- ・学校で使用しているノート
- ・学校での生活面や学習面のお困りごとをお知らせください。様式は特にありません。簡単なメモ程度で結構です。
- ・以前の知能検査、発達検査を取られたことがある方はその結果をご持参ください。これまでに発達検査を受けられていない方は、読み書き外来初回受診前に当院で受けていただく場合があります。
- ・筆箱(受診時には毎回ご持参ください)

良くあるご質問

Q1.受診の方法を教えてください。

当科への受診は、小児科を8時45分から11時00分に初診として受診ください。受診時に読み書き専門外来の予約をお取りいたします(遠方より起こしになられる方でも初診の予約は行っておりません)。当日に予約が取れない場合は後日の予約となりますことを御了承ください。

Q2.どのくらい通院が必要ですか？

お困りごとの内容、お子様の年齢によって通院期間はことなります。診察の流れとして、お困りごとを伺いその原因を明らかにするための検査を受けていただきます。その結果に基づいて学習方法をご提案させていただきます。この検査に平均で3~4回の受診が必要となります。また、ご希望があれば集中的にトレーニングを受けていただくことが可能です。集中的にトレーニングを受けていただける期間は約6ヶ月程度となります。

Q3.学校を休まずに受診できますか？また、保護者だけの受診は可能ですか？

初診は必ず小児科への受診が必要となります。その際には小児科医の診察がありますので必ずお子様と一緒に受診ください。

Q4.費用はどれくらいかかりますか？保険が使えますか？

当院での診療は保険診療となりますので、特に自費分を頂くことはありません。

Q5.電話で相談することはできますか？

電話でのご相談はお受けできません。当院ではお困りごとを伺い、その原因を明らかにした上で対応策を考えていきます。そのため、お子様にお会いしていない状態での相談は御遠慮いただいております。

問い合わせ先

電話番号:079-442-3982

問合せ時間(平日):

8:30~9:00 12:30~13:00 17:00~17:15

読み書き外来 担当者 杉下周平まで